

(1) 経済経営学科カリキュラム表<2015年度以降(平成27年度以降)入学者適用(一般学生・留学生)>

科目区分		授業科目と標準履修年次							
		1年	2年	3・4年					
基礎科目	大学生基礎科目	*基礎ゼミナールⅠ(2) *基礎ゼミナールⅡ(2) 生活数学Ⅰ(2) ボランティア演習(2) 大学生生活と危機管理(2)・留学生のみ	*基礎ゼミナールⅢ(2) *基礎ゼミナールⅣ(2) ヘルスサイエンス(2)						
	キャリア科目	○パソコン演習Ⅰ(2) ○パソコン演習Ⅱ(2) ○キャリアデザインⅠ(2) ○キャリアデザイン演習Ⅰ(2)	パソコン演習Ⅲ(2) パソコン演習Ⅳ(2) ○キャリアデザインⅡ(2) ○キャリアデザイン演習Ⅱ(2)	キャリアデザインⅢ(2) キャリアデザイン演習Ⅲ(2) インターンシップ(2)…3年次					
(16)	備考	基礎科目では、基礎ゼミナールⅠ、基礎ゼミナールⅡ、基礎ゼミナールⅢ、基礎ゼミナールⅣの4科目8単位が必修科目です。その他、基礎科目の必要最低単位数16単位を超えて修得した単位も、卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。 ○履修指定科目は、当該年次に必ず履修をしなければならない科目です。							
専門科目	経済学系科目	*基礎ミクロ経済学(2) *基礎マクロ経済学(2)	ミクロ経済学Ⅰ(2) マクロ経済学Ⅰ(2)	ミクロ経済学Ⅱ(2) マクロ経済学Ⅱ(2)	財政学(2) 金融論(2)				
		統計学Ⅰ(2) 経済分析のための数学Ⅰ(2) 経済分析のための数学Ⅱ(2)	統計学Ⅱ(2) ◎計量経済分析基礎(2)	計量経済学Ⅰ(2) 計量経済学Ⅱ(2)	計量経済学Ⅱ(2)	統計データ分析演習(2)			
	◎基礎会計学(2) 簿記Ⅰ(2) 簿記演習Ⅰ(2)	◎会計学(2) 簿記Ⅱ(2)	★ミクロ経済学演習Ⅰ(2) ★ミクロ経済学演習Ⅱ(2)	環境経済学(2) 地域経済学(2)	公共経済学(2) ゲーム理論(2)	労働経済学(2) 企業経済学(2)	国際貿易論(2) 産業組織論(2)		
	◎地域振興論(2)	◎経済史Ⅰ(2)	マクロ経済学演習Ⅰ(2) マクロ経済学演習Ⅱ(2)	経済学史(2)	経済成長論(2)	国際金融論(2)			
	◎経済史Ⅱ(2)	★経済史Ⅱ(2)	◎地域振興論(2)	開発経済学(2) 地方行政論(2)	農業経済学(2) 社会保障論(2)	★資源経済論(2)	地方財政論(2)		
経営学系科目	企業論(2) ◎基礎経営学(2) 基礎広告論(2)	中小企業論(2) リーダーシップ論(2)	ビジネス演習(2)	経営戦略論(2) 国際経営論(2)	経営組織論(2) 起業論(2)	経営品質(2) 人的資源管理論(2)	組織行動論(2)		
関連科目	情報処理概論(2)	民法Ⅰ(2) 会社法Ⅰ(2) 福祉住環境論(2)	民法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 情報処理演習Ⅰ(2)	情報処理演習Ⅱ(2) ビジネス法務Ⅰ(2)	ビジネス法務Ⅱ(2)	知的財産論(2)			
(68)	専門ゼミナール科目			*ゼミナールⅠ(2)・・・3年 *ゼミナールⅡ(2)・・・3年	*ゼミナールⅢ(2)・・・4年 *ゼミナールⅣ(2)・・・4年				
(68)	備考	専門科目では、基礎ミクロ経済学、基礎マクロ経済学、ゼミナールⅠ、ゼミナールⅡ、ゼミナールⅢ、ゼミナールⅣの6科目12単位は「ミクロ経済学Ⅰとミクロ経済学Ⅱ」又は「マクロ経済学Ⅰとマクロ経済学Ⅱ」の組み合わせで、最低2科目4単位を必ず修得していただく3年次進級要件のひとつとして、◎印の選択必修科目の基礎経営学、基礎会計学、会計学、計量経済分析基礎、地域振興論、経済史Ⅰの選択した分野の「分野共通科目」から4単位、「分野指定科目」から4単位を(履修モデル参照)必ず修得してください。その他、専門科目の必要最低単位数68単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。							
教養科目	一般教養科目	哲学(2) 人文地理学Ⅱ(2) 心理学(2) 自然地理学Ⅰ(2) スポーツ実習A(1)	倫理学(2) 地誌(2) 男女共同参画社会論(2) 自然地理学Ⅱ(2) スポーツ実習B(1)	言語学(2) 日本文化論(2) 環境科学(2) スポーツ実習C(1)	★文学(2) ★日本語概論(2) 生涯学習概論(2) 教養演習A(2)	世界史概論(2) 政治学(2) 異文化コミュニケーション(2) 教養演習B(2)	東洋史(2) 法学(2) 教養演習C(2)	西洋史(2) 日本国憲法(2) 数学(2) 教養演習D(2)	人文地理学Ⅰ(2) 社会学(2) 自然科学概論(2)
	英語	英語表現A(2) 英語講読A(2)	英語表現B(2) 英語講読B(2)	英会話A(2) 英会話B(2)	英語演習A [ビジネス英語](2) 英語演習B [ビジネス英語](2)	英語演習A [時事中国語](2) 中国語演習B [時事中国語](2)	韓国語演習A [実用韓国語](2) 韓国語演習B [実用韓国語](2)		
	中国語	基礎中国語A(2) 基礎中国語会話A(2)	基礎中国語B(2) 基礎中国語会話B(2)	中国語会話A(2) 中国語会話B(2)	中国語演習A [時事中国語](2) 中国語演習B [時事中国語](2)	韓国語演習A [実用韓国語](2) 韓国語演習B [実用韓国語](2)			
	韓国語	基礎韓国語A(2) 基礎韓国語会話A(2)	基礎韓国語B(2) 基礎韓国語会話B(2)	韓国語会話A(2) 韓国語会話B(2)	韓国語演習A [時事中国語](2) 中国語演習B [時事中国語](2)	韓国語演習A [実用韓国語](2) 韓国語演習B [実用韓国語](2)			
(26)	日本語	*日本語ⅠA [文法・読解](4) *日本語ⅠB [語彙・作文](4) *日本語ⅠC [聴解・会話](4) *日本語ⅡA [文法](4) *日本語ⅡB [読解他](4)	日本語ⅢA(4) 日本語ⅢB(4) 日本語演習A(4) 日本語演習B(4)	日本語通訳(2) 日本語文章表現(2)					
(26)	備考	教養科目の外国語科目では、日本人学生は同一外国語の中から最低4科目8単位を選択し必ず修得してください。この外国語科目8単位の他に、教養科目の中から18単位以上の科目を選択し必ず修得してください。外国人留学生は、日本語ⅠA、日本語ⅠB、日本語ⅠC、日本語ⅡA、日本語ⅡBの5科目20単位が必修科目です。この外国語科目20単位の他に、教養科目の中から、6単位以上の科目を選択し必ず修得してください。教養科目の必要最低単位数26単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。							

*：必修科目。但し、日本語の必修科目は留学生のみ適用。 ○：履修指定科目 アンダーライン：選択必修科目。 ◎：選択必修科目。 ☆：2015年度不開講。 ()内の数字：単位数。
重要事項1：基礎科目(16)、専門科目(68)、教養科目(26)それぞれの必要最低単位数の要件を満たし、かつ卒業に最低限必要な総修得単位数合計124単位を修得することが卒業要件です。
重要事項2：他学科科目、他大学単位互換科目、教職に関する科目の一部科目の、修得単位数は、卒業に最低限必要な単位数の合計124単位に算入します。